



第28号 学院創立40周年記念誌
(平成24年9月1日)



山原昌娃きもの着付学院



着付けの40年
ショーで紹介
七尾のきもの学院
山原昌雄先生の着付
学院(七尾市)の「創
立40周年記念
念 きのもの着
付けショー」
が、三日、七尾
サンライフプラ
ザ(同市本
府中町)であ
た方に感謝を
し、生徒ら二
百一十七人が
出演した「写
真」
オープニン
グでは「四十
年のあゆみ」
と祝いの言葉を述べ
て、同
市で一九九〇
(福本英司)

北陸中日新聞 H23.11.4掲載

学院創立40周年記念

メモリアル

～感謝 そして
明日への翔き～

年代にあった能登国際
デパートで開いた着付
けショーで用いたフリ
ルの帯や雨具、振袖
などを披露した。
生徒らはステージで
振袖の着付けをし
たり、ゆかたを着て登
場したりした。歌手ケ
ル・ブ・カーボも
出演し、学院歌のよう
に生徒たちに親しまれ
ている「野に咲く花の
ように」を歌った。
山原学院長は「四十
年をともに喜んでく
る人がいることを喜
び、お世話になっ
た方に感謝をし
たい」とあいさつ。デ
ン・ブ・カーボなど
協力してきた加賀屋
(同市)の小田慎彦
会長も「四十周年を
迎える中、皆様と
共に歩んできたこと
を感謝し、未来を
共に築いてい
きたい」とあいさつ
した。



服飾着物文化に思う

七尾講師の会 会長 半田 昭也

し、近くの銭湯に出かけたのも懐かしいものです。当時の母は何処
に出かけるにも和服姿でした。それが妙に生活とびつたりでした。
思うに当時はこれが当たり前だったのです。子供が生まれると産
着とかいって反物を親戚などからいただき、仕立てた「どんこ」を
着て子供は成長しました。NHK朝のドラマ「梅ちゃん先生」を観
ていると、私が生まれ育った昭和年代当時の服飾文化が垣間見られ
て懐かしいものです。古いものでも遺したいものも色々あるよう
です。
山原学院は早くからこのことに着目し、伝統を伝えるだけでなく
「守り・育て・広める」の精神で四十年営々と事業として積み重ね
られたことに大きな敬意を払うものです。いつの日か私も着流し
の和服姿で父が遺してくれた「椿の古木仕立ての杖」をついて散歩
に出かけたいものです。私の年齢からは夢の世界ですか？

「四十年のあゆみ」と「きもの遊び」に参加させて
頂きました。
四十年のあゆみでは、舞台上で和装から帯・袖を外
しドレスに早変わり！和か
ら洋に変わった時に動作も
変化を付けなきゃと思い、
でもどうしたらきれいにス
ムーズに見えるのか、先生
方から指導を受けたたり、一
緒に出る人達と相談をした
り。立振舞の手の動き一つ
一つがとっても難しい！舞
台裏で鏡と、にらめっこして
いました(笑)
本番では緊張から笑顔
で！とはいきませんでした
が、仲間の皆さんと楽し
みながら舞台上に立ちました
着物物を綺麗に着付けする
だけでなく、楽しく着る事
の大切さも知り、とても有
意義な一時でした。



着物地でドレスを制作

第7回 七尾市民文化祭

きもの着付けショー

■日時：平成23年11月3日(祝) PM1:30～
■会場：七尾サンライフプラザ 文化ホール



加賀屋会長
小田 慎彦 様



七尾市長
武元 文平 様

ご来賓の方々より
祝辞をいただきました



あいさつをする山原学院長



「能登の夢」「七尾の海」の歌詞を振袖に



学院長のデザイン「雨の日も楽しく」



お振袖で花嫁を演出



七尾市章、デカ山をデザイン

ありがとう
ございました

学院長 山原 昌雄

お陰さまで学院創立四十周年とい
う大きな節目の催し、メモリアル着
付けショーを無事終える事が出来ま
した。ひとえに皆様方の心からのご
協力と惜しみないご支援の賜と、深
く感謝申し上げます。
今回は企画の段階で出演人数の多
い事がわかっていましたので、構成
を考えた後、どのシーンに登場を希
望か、実技披露をも含め、自己申告
して載りました。それが思いがけず
バランスの良い出演参加となり成功

へと導いてくれたと思います。
舞台で輝いた出演者は百六十七
名、裏方に徹した体制で隔んで
下さったスタッフは六十四名。この
大世帯が心を一つにして準備から本
番までを成し遂げた。さすがチー
ム山原!!お一人おひとりが心配りをし
て戴いた場です。
再会出来たタ・カーボさんとは
ゆっくりとお話する暇もなく残念
でしたが、観に来て下さったお客さ
んから「歌よかった」と何人もの方
の声があり、やはりタ・カーボさん
に来ていただいていた本心に良かった
と思いました。
最後に演出の能見武正先生・振付
けの千秋芳子先生に厚くお礼申し上

げます。大人数の出演を丁寧にご指
導いただきました。尊敬と厚い信頼
のもと、もう二十年余もご指導いた
だいている面先生。お世話になりま
した。
この四十年、夢中で前へ前へと来
たように思います。たくさんの方の着
付けショーをしてきましたが毎回、真
摯に向かい、手を抜かない。私の持
てる全を出す・使い切る。そうす
ると次の発表会では新しいアイデア
が湧いて来ました。いつも全力投球
で来られたのは周りの支えがあった
からです。
皆様との出会いを戴けた事に、幸
せを感じ感謝です。本当にありが
うございました。

「オープニング」に参加して

氷見教室 谷口 明子

初めて着物地のドレスに手を通した時、「着物のドレ
ス!!」と不思議に思いました。
でも、意外にもすごく斬新な感じで着心地の良さに驚
きました。
この発表会を通して、着物はいろんな場面に応じて変
化する楽しみがあることを知りました。
ステージに上りライトを浴びた私達。そして、陰で支
えてくれた大勢の方達の協力があってこそ出来た発
表会だった事を実感しました。
日頃から沢山の方に支えられている事に感謝し、いろ
んな事にチャレンジしていきたいと思っています。

吉田教室 大和重希子

ショーの後、たくさんの方よりお言葉やお便りをいただきました。その一部を掲載させていただきます。ありがとうございました。

小林 良子様

山原学院長、おめでとう。
うれしく暗い観客席で幾度も胸を熱くし、山原さんの「うれしいです」の言葉を聞く度に喜びを共し、薄暗い観客席で涙が溢れました。
ここまでの歩みは、決して平坦な道ばかりではなかったと思います。お母様の着物姿が好きだったと言う山原さんの「母恋い」の思いが、山原さんを支え、お母様が守って下さったのだと思いました。

小田会長のお話、良かったですね。そして、人間大好きな山原さんの気持ち、多くの素敵なお仲間を集めたのだと思います。私が山原さんを好きだったように、多くの人を魅了する山原さんのお人柄を改めて思いました。



留袖の着付 幕があがりました

優しいのに聡明な強さを持つ山原さんの益々のご繁栄を信じ、楽しく期待いたしました。

円山 信子様

晩秋の紅葉が雨に濡れ行く秋を惜しむ今日この頃でございます。
先生、四十周年のすばらしいメモリアル着付けショー、ほんとうにおめでとございました。

あの晴れ舞台での先生のすばらしいご挨拶が、先生のお姿と共に今も私の心に浮かび感激と幸福な気持ちでございます。ありがとうございます。

先生のお人柄があんなに沢山の会員の皆様に広がり、立派な会に育ちましたこと、ほんとうにおめでとうございます。
益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

1) 40年のあゆみ オープニング

三宅 章子	受川智衣美	木地 絢美	菅 徳恵
山口 圭恵	池田 孝子	寺門亜由美	吉田 由佳
山田 雅子	田中多恵子	宮本すみれ	宮本 順
大和亜希子	谷口 明子	山田 清美	初道 翼

2) 留袖

山下 珠美	平野外志子	宮内 望未	垣内久美恵
久水 麻子	平山 広美	若宮真夕里	船谷喜美子
高野なり子	松田美恵子	篠田扶美子	福嶋 博子
和田二美子	小倉 敬子	小野 敏子	会津メイ子
松田 俊子	高地富美枝	野島 圭子	藤高 法子
角島 早苗	宮本 良子	澤 ひろみ	尾西ゆき子
平 和美	松井 俊子	久保 幸子	高木美智枝
竹内 明美	浜崎 節子		

3) 薄物きもの

白井 智美	荒木 祐佳	徳本 角栄	末吉 真美
尾田美千代	竹永 勝美	黒崎真奈美	川本 和美
廣畑 洋子	藤丸 綾子	芳永喜代子	山本 民子
中出 満代	大矢 保子	松田 恵子	竹村 明子
後藤みづ子	山本 桂子	向 悦子	村上 黎子
橋本亜希子	福島ちか子	上見 ちえ	

4) ゆかた

長澤 雅美	竹内 雅美	小原すみれ	山本佐恵子
寺門亜由美	大谷 愛佳	神前 香奈	細田 智子
前川由美子	村田 陽子	新田まゆみ	西 智恵子
菅 徳恵	三宅 章子	宮本すみれ	宮本 隆
高田真由美			

5) ダ・カーポ

「野に咲く花のように」 ほか



6) 七五三

春木 直樹	春木 和子	春木 悠華	春木未央子
春木 美香	山崎 法子	山崎 百華	西田美沙子
西田 希菜	竹田 幸子	竹田 新志	竹田 萌生
吉本みちえ	岩崎 百花	瀬口 良子	瀬口 夕子
瀬口慎太郎	瀬口 将哉	田中 聖子	田中 幸生
田中 幸花	笠原 望美	笠原 麻衣	鈴木 裕子
鈴木 隆旦	鈴木 望平		

「薄物きもの」に参加して
金沢市文化センター 村上 黎子

創立四十周年記念メモリアルきもの着付けショーの留袖の部に参加致しました。演出の能美先生が一瞬で見極められる着物の色合せ、その色彩感覚に驚き、又、千秋先生の振り付けで見違える様に輝いてゆく参加者の様子を目の当りにし、着物を通して色々な事を学ばせて頂きました。

リハーサルから本番への大変な緊張感、終えた時のなんとも言えない達成感、体験しないと味わえない事で、まるで人生勉強そのもののようでした。着物の奥深さに改めて気づかせて頂き、ありがとうございます。

この度のショーに私は、亡き母の五つ紋の縞の着物を着ることにしました。地色は空色で涼しげな草花が描かれています。色あせも少なくとても七十年前の前の物とは思えません。

生前母は、針仕事が好きで家族の着物を縫うのを喜びとする反面自分自身は何一つ高価な物を買いたくありません。事はありませんでした。私は唯一母が残したこの貴重な薄物にいつか手を通してみたいと思っていたのです。

山原先生からのご指導で伊達袴、帯揚げ、帯締めは白色にしました。お陰様で念願叶って当日は母を偲びながらの感激したステージでした。

私には節目のショーにふさわしく輝いているようにさえ思えたのです。



浴衣で楽しく

7) 帯結び (姿まくら 手結び 名古屋帯 袋帯)

竹田 宏枝	清酒利津子	木下 芳子	春木 勝子
八十田和代	宮本 徳子		

8) カジュアルきもの (紬等)

竹口 悦子	大野木玲子	宮内 望未	下出理恵子
山本佐恵子	吉田 明美	松本 礼子	市塚 桂子
山本 悦子	松本 敬子	砂山 静子	宮田 洋子
前川由美子	尾田美千代	小浦 信子	清水 厚子
寺友 伸子	花田 フミ	保志由紀子	古畑万里子
松井三恵子	垣内久美恵	向 悦子	橋本亜希子
村上 黎子			

9) きもので遊ぶ (小紋)

竹内 雅美	長澤 雅美	池田 孝子	三宅 章子
竹永 勝美	寺門亜由美	小原すみれ	藤丸 綾子
山田 雅子	大和亜希子	村田 陽子	北山 祥子
黒崎真奈美	小泉 雅代	衛 亜規子	

10) 振袖着付

直江 梓	直江 茂美	斎藤 幸子	荒木 陽子
荒木 幸子	相川 佳子	川島 麻由	深浦 米子
竹々端富美江	高田真由美	清水美奈江	松田 浩美
堀端 絵里	東度 静代	大橋 陽子	大谷 愛佳
大谷 礼子	豊島 有里	神前 香奈	神前 淳子
山口 節子	細田 智子	細田 節子	宮本富美子
西 智恵子	瀬戸 好美	南 祐記	吉田 由佳
亀野千香子	加賀奈津子	村本 陽子	岡 豊子
橋谷多津子			

11) 振袖でウォーキング

略 実幸	受川智衣美	木地 絢美	裏 加奈子
能登 悠子	筒井香菜恵	毛利 恵子	山口 里実
初道 翼	久保 幸子		

12) フィナーレ

司会 田中ひとみ 藤田 寿代



おしゃれな薄物

「幸せな時間」

七尾講師会 三宅 章子

「ずっと楽しそうだったね、伝わってきたよ」遠方から駆けつけてくれた先輩からのうれしいお言葉でした。リハーサルでは、照れがあり今ひとつはじけることができませんでした。本番、舞台袖で出番を待つ時、「思いつきり楽しもうね」のひと声ですーと心が軽くなりました。最後まで笑顔で盛り立ててくれた先生方のおかげで、四十周年記念のステージを心から楽しむことができました。それが観客の方々にも伝わったのかなと思います。

祖母や母が大切にしておいてくれた着物を着て、その姿を母に見てもう一度できたこともとても幸せでした。笑顔と感動いっぱいメモリアルショーになりました。ありがとうございます。



幼子を気遣いて



「娘と一緒に」

松井教室 山崎 法子

昨年の創立四十周年記念メモリアル着付けショーに七五三のモデルとして、二才七ヶ月の娘と一緒に参加しました。

本番までに、何度か着物を着せて丈を調整したり、髪飾りを選んだりと楽しい準備期間でした。娘もお雛様になったつもりで楽しみにしていました。当日はステージのライトが眩しく、びっぴりして泣いてしまいました。が、フィナーレでは客席のおじいちゃんやおばあちゃんを見つけて、手を振っていました。



最高の役者たち…拍手





《ダ・カーポさんの素敵なステージ》



振袖着付けに参加して
 山原学院長より、振袖の着付けに参加してはと、背中を押され、有り難い事に深浦先生のご指導のもと、ペアでモデルに着付けをさせて戴く事になり、私にとっては忘れられないまさにメモリアル着付けショーとなりました。学院長からお借りした帯を使つての帯結びは、形が出来上がる迄、悪戦苦闘しましたが、本番学院長より、良い仕上がりになったと声をかけて戴き、深浦先生と一緒に嬉んだ事が記憶に新しいです。

また、四十年間の長い期間、学院を率いて来られた学院長、諸先生方の継続の力にも、敬服するばかりです。まだまだ未熟な私ですが、これからも薄いてくださいます様、よろしくお願い致します。

すべての出会いに感謝して
 河原教室 略 実幸

「大好きな着物、自分で着られるようになりたい！」そう思つて始めた着付けですが、着付けを通して、そこには本当にたくさんの方との出会いがありました。

山原先生をはじめ学院の方々とのお出合い。教室の先生や生徒さんとの出合い。そして、この着付けショーでは、なんとダ・カーポさんと一緒に、「野に咲く花のように」を歌うという、思い出に残る素敵な出合いがありました。

これからのいろいろな人、着物、そして着付けとの出会いに感謝し、着付けを学んでいきたいと思ひます。



森教室 平 和美

山原昌雄さんの着付学院の「創立四十周年記念きもの着付けショー」が盛大に開催されました。

私は参加者二百二十七名の一人として留袖を着て舞台に立たせて頂きました。会場の皆様からの大きな拍手は、学院関係者全員が一致団結した成果だと感激して涙してしまいました。そして改めて山原学院長の人としての素晴らしさと四十年の功績に心をこめて拍手を送りました。

今回、私は四十周年きもの着付けショーに参加して、これまで以上に着物を通しての人とのつながりに感激しました。それは、山原先生の四十年間の着付けに対する熱い思いが土台にあり、一人では決して作れないステキな舞台に立つ事ができ、仲間との貴重な時間を共有できたことです。

学院創立四十周年によせて

師範 瀬口 良子



いろいろな方法での帯結び

記念日にふさわしくおだやかな日和となり、盛大に行われた。

師と仰ぎ尊敬してやまない学院長には、この佳き日を迎え長年この道を歩んでこられお疲れさまと言う気持ちで一杯だった。師範会が実行委員となり打合せを重ね喜びと緊張の時間を共有させて頂いた。

振り返ると数多くを学び、私達をグイグイ引きつけてご指導下さる学院長の魅力に取りつかれた自分にも気づいた。

すでに楽屋は華やかな雰囲気になれ、各役割分担をこなした幕が上がった。

いつの間にか、孫の手を引き舞台を歩んでいる自分に熱いものがこみあげ思わず感謝の念を覚えた忘れられない感動の日でした。



◎カジュアルきもの



リハーサルを終え12時に集合

◎きものであそぶ

準備の段階からハイテンション。

きもの丈を短く着て靴を履く。きものを二枚重ねて着る。前巾を広く着て八掛を返す。きれいな八掛にドキリ。可愛いレースにネックレス。要するに何でもありなのですが、着付けのセンスが問われます。裏方で汗を流した方々が居て、舞台上でニコリのモデルさん。胸の高鳴りは共有でした。



●スタッフ

久木満津美	織田しずゑ	上島佐洋子	平田 佳子
薮下 全子	西 春美	羽賀 正枝	山田 清美
田中 孝美	中嶋 正子	南 照子	谷口 京子
東 悦子	草山 今子	蔵 陽子	森 五月
田中優香里	新井 悦子	守田 美和	中座 道子
森 千代子	石川 勝子	川本美千子	石端 雅子
柏原登代美	田中カフミ	新古 嘉子	八野田美智子
松井 吉子	宮田 秀子	藤沢 久江	伊藤 弘子
尾田 豊子	三浦 一枝	宮島まり子	棚田 啓子
堀井 紀子	西谷 洋子	高松美智子	浅井美智子
山原 栄子	鶴見 知恵	河原佐代子	小林 美紀子
山本由美子	岩城 孝子	崎田 明美	小原 幸子
谷内喜美子	石井美千子	國田美栄子	上原 國子
東 きよえ	熊谷 裕恵	白井三代子	塩嶋 靖子
太田久美子	竹内 久美	江端 良子	中嶋 宮島まり子

実行委員長



第24回 初春の集い 学院創立40周年



金沢中日文化センター「半巾帯を楽しむ」



吉田教室「佐渡の恋唄」



羽咋教室「茶屋街しぐれ」



師範会「愛燦々」



金沢準師範会「会いたかった」



氷見教室「みなのかげ」



ご来賓への手作りコサージュ



河原教室「マルマルモリモリ」



七尾準師範会「上を向いて歩こう」

「翔」(とど)



昨年十一月に学院創立四十周年のメモリアルきもの着付けショーが開催され、年が明けて一月に和倉温泉「加賀屋」にて祝賀パーティが開催されました。

前日からお越し戴きました全国きもの指導者協会の理事長高林正喜様はじめご来賓の皆様方にはご多用の中をご臨席賜り誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。毎年開催して来たこの「初春の集い」も今年で第二十四回目を迎えました。学院の中では定着した催しでありました。しかし四十年経った今、今後のあり方を考える良いチャンスと捉え、ご来賓の皆様のお力もお借りして、良い方向へ前進出来ればと願いつつ、皆様と心弾み翔んだ二日でした。

記念祝賀パーティ

■と き：平成24年1月15日
■と ころ：和倉温泉 加賀屋



加賀屋会長
小田 禎彦 様



全国きもの指導者協会理事長
高林 正喜 様



七尾市長
武元 文平 様



七尾商工会議所専務理事
永井 兵嗣 様



七尾市文化協会理事長
橋元 道彦 様



北陸中日新聞七尾支局長
小畑 一成 様



春直呉服店代表
春木 昭樹 様



エッセイスト
小林 良子 様



フォーラム七尾館長
向田 秋子 様



高松教室「宝船」



金沢教室「富士山」



学院創立四十周年記念品として、山原学院長より留置を参加した二五五名全員に頂きました。誠に有難う御座いました。



金沢講師会「世界にひとつだけの花」



フォーラム七尾教室「KARAミスター」

ご来賓の方々

創立四十周年記念日を迎えられ、心からお祝い申し上げます。重ねて貴学院のますますのご隆盛と祈念いたします。

全国きもの指導者協会 理事長 高林 正喜

祝電を頂きました

学院創立四十周年の節目のパーティ。会場には「野に咲く花のように」の歌が流れ、七尾市長様をはじめ、ご来賓様、本部より全国きもの指導者協会理事長高林正喜様をお迎えして華々しく開演となりました。

ご来賓のご挨拶、美味しい会食、アトラクション。学院長より師範の先生方に花束が贈呈され四十周年の節目を祝いました。



北陸中日新聞 H24.1.16掲載

とっても素敵!!

資格取得者一覧

師 範



二口 富子
かほく市

着付教室に学んで早十数年、このたびは師範の資格を頂くことで「木札」が三つになり大変だなあと感えているところです。これも学院長始め、諸先生方々に教えて頂いたお陰と感謝致します。これからどれだけ続けられるかわかりませんが、教室へ来て下さる皆さんと、色々学んでいきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。有難うございました。

準 師 範



東谷 真紀子
かほく市二ツ屋

この度、準師範の資格を頂き感謝の気持ちで一杯です。先生方のご指導と、共に学んでいる仲間のおかげで、改めて思います。これから着物について知識や技などを身につけて精進していきたいと思っています。そして、着物の魅力や美しい着こなしを伝えていきたいと思っています。



荒木 祐佳
金沢市堅田町

この度は、準師範の資格を頂き、感謝と共に身の引き締まる思いです。着物が大好きで習い始めましたが、娘の七五三、十三詣りと、自ら着せてあげられる喜びを経験でき、とても幸せです。学院長をはじめ、素敵な諸先生方と共に学んだ仲間が、私の人生の大切な宝物です。



末吉 真美
羽咋郡

この度は、準師範の資格を頂き、身が引き締まる思いです。着物の奥深さに、学ぶ毎に発見と難しさを感じながらも、これまでに多くの方々に支えられ、続けることが出来ました。まだまだ未熟者ですが、これからも精進を重ね、学んでいきたいと思っています。



朝倉 瑞貴
中能登町金丸

この度は、準師範の資格を頂戴いたしました。誠に有難うございます。光栄でありますと共に、身の引き締まる思いで居ります。今後、なお一層、初心を忘れることなく、着物のよさを伝えるべく精進してまいりたいと思っています。



宮本 富美子
中能登町金丸

準師範を頂き有難う御座います。山原先生に恵まれ、仲間にも恵まれ、生徒さんに恵まれました。着物大好き人間の私としては一人でも多くの方に着物を着て頂きたいと願っております。生かされている喜びを感じ、これからも顔晴す前向きに頑張ります。宜しくお願ひします。



大野木 玲子
七尾市矢田町

講師？よくわからないけど京都に向けて練習しなくちゃ？と。今、講師の資格を頂き大変嬉しく思っています。五十才過ぎからのスタートなので力まず楽しくやっていきたいです。これからも宜しくお願ひ致します。



木本 しず子
かほく市白尾

念願の着付けを習い始めて一年、この度、講師資格を頂く事が出来たのは山原先生、堀井先生をはじめ、教室の諸先輩方のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。これからも楽しみながらも精進を重ねて行きたいと思っています。



松本 禮子
かほく市木津

この度未熟な私が講師資格授与され感謝無量です。これもひとえに山原先生、堀井先生の慈愛あるご指導の賜物と深く感謝申し上げます。今後は楽しみながら努力と練習を続けていきたいと思っています。

資格取得者一覧



黒崎 真奈美
七尾市万行町

山原先生のご指導のもと、講師の資格を頂けた事に大変感謝しております。共に励み合った仲間の皆さんとの事も良き思い出になりました。着物の持つ何とも言えない魅力に惹かれ、これからも楽しむ気持ちで学んでいきます。

講 師



佐原 淳美
氷見市

この度は講師資格試験に合格でき、とても嬉しく思っております。御指導いただきました山原先生をはじめとする諸先生方には大変感謝致しております。今後も、精進していくと共に、着物を着る機会を増やしていきたいです。



新木 貴子
羽咋市

この度、講師資格を頂き心より感謝申し上げます。熱心にご指導下さった山原先生、諸先生方、共に学んできた皆様のお陰と感謝しております。今後も技術の向上に努め、着物を通しての喜びを伝えていきたいと思っています。



野村 優子
氷見市

この度は、講師の資格を頂くことが出来ました。丁寧に教えて下さった山原先生、諸先生方、教室の皆様のおかげと心より感謝しております。これからも着物に対する知識や技術を身につけられるよう日々努力してまいります。



→ 傘の持ち方
← 座ぶとんの扱い



前へ出て実技を熱心に



→ 立札の真・行・草
← 成人式でのシヨールは？



お扇子の扱い



フタクチ電設工業株式会社

北陸電力公認
電気工事一般

〒929-1215 石川県河北郡高松町字高松ミ5-3
TEL (076) 281-1918(代)
FAX (076) 281-3128

ボランティア

国際交流

十月二十六日、ついに合わせて、きもの着付けをしました。(振袖三名、男性袴二名、小紋五名)

【参加者】
山原 昌雄・田中ひとみ・小林 美紀
深浦 米子・竹々端美江・春木 直樹
竹田 宏枝・細田 節子・宮内 望未
八十田和代



海外留学生の着付け

師範 羽賀 正枝

【参加者】
西 春美・角島 早苗・太田久美子
中島 靖子・竹内 久美
日時：平成二十三年十二月十四日(水)
十時～十二時二十分
場所：石川県国際交流サロン
内容：国際交流ボランティア着付け
男性五名：羽織、袴(他校の着付
士さん担当)
女性十名：振袖(山原昌雄きもの
着付学院担当)

十二時までに、着付け、庭散策、写真、着替えを終え、皆さんと一緒に昼食を取り、解散となりました。

150cm～180cmの身長差のある女性達で、お端折を作れない留学生が四名。皆さん、美しい姿に、ビューティフル、キュート、グッドと、大変喜んでおられました。



ふると伝統芸能子ども発表会

河原教室 福島 絹子

初めての子供着付けをして、難しくもあり他の先生方の着付けを見て勉強にもなり良い体験になりました。

又教室のみなさんと行動を共にする事も楽しいと思えました。

山王小学校(七尾まだら) 15名

【参加者】

河原佐代子・峪 実幸・田村こずえ



師範 山下 珠美

昨年十二月十一日、七尾市内の小学校が参加する地域の伝統文化発表会で、私たちは小丸山小学校での着付けボランティアを担当しました。

子ども達はお揃いの袴でしたが、それぞれサイズが合っていないので丈を合わせるのに少し大変でした。

能楽の指導をされている広島克栄先生や保護者の方々も手伝って下さり、スムーズに出来ました。「出来れば後片づけをお願いします。」と言う事で、子ども達の発表を客席で観ました。地域に古くから伝えられている伝統文化が子ども達によって受け継がれていく事の素晴らしさ、その伝統文化に着物もかかせない物であり、私たちも着物着付けを通してお手伝いしていければ幸いです。

【参加者】

山原 昌雄・田中ひとみ・宮本富美子
平山 広美・竹田 宏枝・寺門亜由美

成人式ボランティアに参加して

七尾講師会 平山 広美

縁あって、七尾市の成人式での手直しボランティアに参加させて頂いただいておられます。会場は毎年立派に成長した新成人と見守るご家族で、とても華やかなりや雰囲気の中、お互いが感謝や安堵の思いが交差して、幸

祝七尾市成人式



せな時間を過ごさせて頂いたいております。最近の傾向は、新成人による実行委員会が主体となつて自分達のカラーを出した式典となり、とても頼もしいです。当学院の末席に名を連ねているからこそ、このようなイベントにも参加でき、少なからずお役に立てる事が、嬉しく有り難いです。(写真の他に熊谷裕恵・竹田宏枝さん参加です。)



七尾講師会 豊島 有里

中能登町の成人式で着付けボランティアを始めて五年になります。最初はトイレの介助が主でしたが、年々着物の手直しも増えてきました。頼って来てくれることの喜びと責任をかみしめ、地元にも少しでもお役に立てるよう、これからも続けていきたいと思っています。

お雛様のお手伝い

七尾講師会 松井三恵子

パトリアで今年初めてお雛様をかざる、と言う事でボランティアに参加させて頂きました。

三～四人でグループをいくつか作り作業をしました。

係の人が箱を持ってきたのを、一個一個取り出して、テーブルに並べてみたものの、どうしていいか、どこから手をつけていいのかわからず、みんなで相談して、提供していただいた人毎に、まずは番号を付けて行き、五人ばやしからやり始めました。

人形を並べて小物をそれぞれに振り分けて、見本を何度も見に行きながら、とりあえず完成！

最後におびなとめびなを完成！二時間で二箱の割に進みましたが、全てが終わるのには時間がかかりそう。皆でわいわい言いながら、けっこう楽しみました。



千体もの雛様集合でしたので、ボランティアの方々も大勢いらっしゃいました。来年への思いを込めて一体ずつ、白い紙にくるんで箱に納めました。

蘭ノ国ゆかた講習会

七尾講師会の主催の催しに参加。七月一日は七尾講師会が担当、七月七日は七尾準師範会が担当しました。「蘭ノ国」にて四時から一時間。

七尾準師範会 竹口 悦子

七夕の日になんで「のと蘭ノ国」に於いて、夕方から、浴衣の着付け指導が行われました。



浴衣着付け基本から

七尾講師会が指導する浴衣の着付け講習会。山原昌雄先生から、浴衣の着付けの指導を受ける。浴衣の着付けの指導を受ける。浴衣の着付けの指導を受ける。



北陸中日新聞 H24.7.3掲載



「あいあいあい」にて

師範 田中ひとみ

戸を開けると手作りおもちゃを所狭しと遊ぶ幼児の一時預かり処「あいあいあい」という施設がJR七尾駅前「ミナ、クル」三階にあります。ヤングパパママの子育てサポートを担っております。

七月十四日(土)午後二時から四時「子供のきもの腰上げ、肩上げ、着付けと帯結び。大人の浴衣の着付けと帯結び」の勉強会があり山原学院長に同行しました。

施設は、はいはいの幼児が集っていることから、針は使用できないというので、「安全ピン」を利用している勉強会となりました。皆さんを着た女の子はふさ帯をあててもらうとおすまし顔で得意そうでした。

「自分で浴衣を着たい!」という若いお母さんは慣れない様子でしたがどうにか着ることができました。着物文化をちいさな女の子を通じて改めて感じ取ることの出来たひとときでした。



津幡町民八朔まつり

津幡教室 浅井美智子

七月二十一日、町民踊り流しに参加される地区の方々の着付けをさせて頂きました。

皆さんの弾む会話、笑い、ありがとうの声、着付けが縁で嬉しい出会いです。パワーをもらって来月も(ジャパネットでの着付け)頑張ろう。



港まつりのゆかた着付け

七月二十二日 今年も総踊りのゆかた着付けボランティアをさせて頂いた。四時集合、四時半～六時半迄着付け。うれしい、有難うの気持ちで私たちに伝わり楽しいひととき。

【ゆかた着付けボランティア】

山原 昌雄・國田美栄子・清水美奈江
崎田 明美・深浦 米子・竹口 悦子
久水 康子・尾田美千代・上原 幸子
豊島 有里・山口 節子・神前 淳子
平山 広美・山下 珠美・竹田 宏枝
細田 節子・春木 勝子・三宅 章子

東北へ視察に

学院長 山原 昌雄

六月に入り津幡町から「東日本大震災復興支援ツアー」被害状況の視察に行ってきました。土・日曜という条件下でお話を伺えたのは宮城県名取市開上地区。

三月十一日テレビからの惨事に呆然とした、あの開上地区です。

地震が起きてから一時間六分後に第一波の津波が。その後二波、三波とだんだん大きくなった八メートルもの津波は家々を破壊。そして全てを波がのみこむ。その後火災も発生。消防隊が来てもガレキが阻み、避難している小学校に近づけなかったとのこと。避難所に居た人々は、朝日が昇り明るくなって、はじめて「開上」がなくなっている事に気がついたと何う。「家がない」「街がない」と。授与式で皆様の善意を戴いたアクリルたわしは「地球のステージ」というボランティアの会のお世話です。レインボーアクリルたわしを手作りされている方々の写真です。



学院だより

フォーラム祭り



先輩や先生方が「リラックス！」と声をかけてくれたので、少し緊張が溶けて、ステージの上でも無事に帯を結ぶことができました。終わった後にはお客さんから盛大な拍手をもらい、とても嬉しかったです。この発表は私にとってとてもいい経験になりました。

「ひな祭り着付けショー」に参加して

羽衣教室 芳永喜代子

ひな祭りに着付けショーに参加させて頂く事になり、ひな人形が会場には、七百七十体並ぶ中ショーを見てもらえるか心配でした。でも、みなさんは真剣に私達のショーを見てくださいました。舞台に立つて、人の前にする心の準備、勉強になりました。気が付けば長い年月だけが流れている自分：山原先生貴重な経験をさせていたいただき有難う御座いました。



フォーラム教室 島崎 紗衣

私が着物を着て、習ったことを初めて発表するのが、この七尾フォーラム祭りでした。初めてということもあって、着物を着て準備をしているときから会場横でスタンバイしているときも、ずっと緊張と不安でいっぱいでした。でも、同じ教室の



金沢中日文化センターの教室では、毎年恒例の「きものでお出かけ」お花見があります。急いで着物に着替える人、着付けてもらう人、日本の三名園の一つ兼六園、金沢城公園へ。満開の桜、広大な森林の香り、風や小鳥の声、大勢のお花見客の中をそぞろ歩き。時には外国人のカメラに囲まれちよつとモデルになった気分も。至福の

中日文化花見

金沢中日文化センター 尾西ゆき子



反省会を終えて

七尾講師会 山口 節子

一年の締めともいえる講師会反省会が二月末行われました。着物で出席が恒例なのですが、今年は大雪でなんとか雪をかきわけ、洋服で出席しました。毎年この時期が来ると一年は早いなとつくづく感じます。縁あって二年会計をする事になったのですが我がながら自分のゆるい性格に喉元過ぎればの（？）とよくも務まったものだと思ふ。講師会仲間達に本当に感謝です。来年もにぎやかに行動する事を今から楽しみにしています。

帯留で装う

七尾地区準師範会 崎田 明美

春を感じる三月四日、七尾地区準



時間を共有し教室へ。皆様、来年はぜひ一緒にしませんか。

着物姿でフランス料理

金沢講師会 太田久美子

三月十七日、「冷たい雨の中、ようこそロベール・デュマへ。」素敵なマダムと風情あふれる日本庭園が学院長と出席者十五名を迎えてくれました。民家を改装して造られた優雅な空間。その中をゆったり流れる時間とコース料理、尽きないおしゃべりを楽しめました。食材、味、共に吟味されディナー並の食べ応え、大満足な食事会。皆、個性を活かして着こなした着物姿はフレンチの店にすっかり融合していました。



師範会の総会を市内の和よしで行いました。初春の集いの記念品の帯留を皆がつけて来て下さり、見せ合いも楽しく華やいだ席になりました。総会後、参加希望者がバトリアで開催中の「七七〇雛人形展」で着付けショーを行いました。沢山の雛人形の前で雛祭り気分を楽しみました。

総会を終え

金沢地区準師範会 東 きよえ

三月十八日勤務者プラザにて一年の締め括りとして山原先生をお迎えし、総会を行いました。終了後基本着付けの勉強会をし、いつもながら基本は大事で無駄のないきれいな所作だと痛感する機会を頂きました。そのあと先生を囲み和風中華「招龍亭」での食事会を行いました。みなでおしゃべりし楽しい一時を過ごしました。最後になりましたが、一年間皆様の御協力ありがとうございました。

浴衣帯結びに初参加して

フォーラム教室 藤原 裕子

昨年九月から教室へ通わせていただくようになり、もうすぐ一年になるうとしていた時です。ようやく少しだけ「着物を着る」という事にふれかけた時に、フォーラム七尾でのゆかたの展示に挑戦してみたら？と先生からお言葉をかけていただきました。

どうにかこうにかボディにゆかたを着せることはできましたが、帯を結ぶ難しさにはびっくりしました。基本の文庫を結び、レースを少し覗かせたりとご指導いただきなんとか結びました。先生の湧き出るアイデアと結ぶスピードは感動ものでしたし、先輩方の華やかな結び帯はとて勉強になりました。まだまだ始めたばかりで学ぶ事がたくさんあります。このような展示



港まつり協賛「ゆかた帯結び」

Cドットフォーラム会

港まつり協賛の帯結び（7/22・7/24）

竹田 宏枝・平山 広美・細田 節子
寺門亜由美・宮内 望未・三宅 章子
黒崎真奈美・大野木玲子・藤原 裕子
（8/1・8/20 帯結びを交えて再度展示）

港まつり総踊り 七月二十二日

二千人余の踊りの輪の中に今年も粋なゆかた姿の山原学院。美人揃いで踊り上手な（？）私達にたくさん声かけをして下さいました。楽しかったね。お疲れさま！！



総踊り参加者

山原昌雄 上島優子 松井吉子 河原佐子
瀬口良子 田中ひとみ 藤田寿代 山下珠美
深浦米子 國田美奈子 清水美奈子 崎田明美
山口悦子 久米康子 尾田幸代 宮本徳子
山口節子 神前淳子 平山広美 松井美和子
竹田宏枝 細田節子 大野木玲子 黒崎真奈美
小浦信子 白山直子 平和美 松井俊子
藤沢久江 酒井道子 浜崎節子 松田浩美
林山美子 春木直樹 春木悠華



田嶋真教室 松田 浩美

涼しい風をうけながら学院の揃いの浴衣で総おどりの始まりです。今年参加人数が少ないうちに感じましたが、ひととき目立つ浴衣と凛とした着こなし、息のあった踊りで沿道の人々の熱い眼差しを感じました。帯結びもそれぞれ個性が出ていて素敵でした。におい袋の香りに包まれてあつという間に楽しい時間が過ぎ、また来年もぜひ総踊りに参加させていただきたいと思いました。

広告を協賛して頂きました各社に厚く御礼を申し上げます。

表紙の写真「河口湖からの富士山」

富士山の周りには多くの湖や公園があり、どこから撮っても絵になります。しかし山の形が最も美しいのは河口湖側かと思えます。河口湖畔には温泉、美術館、レジャー施設なども多く、第一級のリゾート地です。（写真・文共に七尾市府中町在住の写真家・島木茂氏の作品を掲載させて頂きました。）

行事予定

- 九月十六日 21世紀美術館にて発表会。二時（金沢準師範会・金沢講師会）
- 十月七日 フォーラム七尾にて芸術発表会
- 十一月三日 市民文化祭参加「徳生寺」にて 十時
- 十一月四日 市民文化祭参加「県立七尾美術館」にて 二時
- 十一月十一日 「きもの日」
- 十一月十一日 全国一斉無料講習会
- 十二月十六日 フォーラム七尾・各連鎖校会
- 一月十三日 成人式きもの手直しボランティア
- 二月二十四日 「翔の会」

編集委員

山原昌雄 瀬口良子 河原佐子
春木直樹 細田節子 宮島まり子
学院の「四十周年記念ショー」楽しかったですね。皆様お疲れ様でした。今回初めて編集委員に参加させていただきました。編集の大変さを実感。「翔」は、私の宝物になりました。（昌島）

期第二十八号 平成二十四年九月一日発行
発行 全国きもの指導者協会総務課
山原昌雄 七尾市府中町二六二一
TEL (076) 521-2651
FAX (076) 521-2656
E-MAIL http://yamahara-web2.com
編集 編集委員会
責任者 山原 昌雄
印刷 第一印刷株式会社
〒950-0801 七尾市府中町二七番地
TEL (076) 531-8000

和の心 春直呉服店

キモノのことは、お気軽にご相談ください

〒926-0048 七尾市松物町2

TEL 0767-53-0423 FAX 0767-52-9033

HPアドレス <http://www.harunao.com>



ファッションクリエイター



呉服
洋装

松本

ジャンドール松本

〒926-0806 石川県七尾市一本杉通り
TEL (0767) 53-0086番(代)
FAX (0767) 53-6020番

住む人の思いに応える自由設計。



～信頼の家づくり～

新築・リフォーム・不動産

宅地建物取引業 石川県知事第(7)2226号

シティハウス産業株式会社

〒926-0818 石川県七尾市馬出町八部51-3番地
TEL 0767-53-2133
FAX(0767)53-7910



夢華

加賀友禅・着物・和装小物・水引・ブティック・雑貨
各種文化教室(書道・茶道・華道など)

〒926-0855 七尾市小丸山台3丁目21-1 <http://yumehana.jp/>
TEL(0767)52-5028 FAX(0767)52-8128

■営業時間/9:30～19:00 ■定休日/不定休

DESIGN COMMUNICATION
CORPORATION IDENTITY
ADVERTISING
WEB SITE
EDITORIAL DESIGN
PACKAGE DESIGN
PRINTING

SOLUTION!



あなたの想いをカタチにします

第一印刷株式会社

URL www.daiichiprint.co.jp E-mail info@daiichiprint.co.jp

ZOUN magazine



<http://www.zoun.jp/>

●本社 石川県七尾市古府町へ部34番地1
TEL0767-53-3800 FAX0767-53-3556
●金沢営業所 石川県金沢市西念4丁目19番17号
TEL076-233-3033